

林道台帳帳票のデータベース形式標準仕様(第1.0版)－現況一覧表

No.	事項	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	現況 一覧表 仕様区分 入力必須■ 空欄可□	【参考】 GISデータ 仕様区分 基本● 推奨○	【参考】 クラウド 仕様区分 基本● 推奨○								
1	都道府県コード	テキスト	-	2	-		■	●									
2	市町村コード	テキスト	-	3	-		■	●									
3	路線キー	テキスト	-	100	-	都道府県コード、市町村コード、林道網記入番号、台帳整理番号等から生成する。	■	●									
4	地域森林計画	テキスト	-	100	-		■										
5	森林経営計画	テキスト	-	100	-		■										
6	台帳整理番号	テキスト	-	100	-		■	●	●								
7	林道網記入番号	テキスト	-	10	-		■	●									
8	路線名	テキスト	-	100	-		■	●	●								
9	路線名の読み	テキスト	-	100	-	難読地名等への対応	■										
10	位置	テキスト	-	100	-		■										
11	管理主体	テキスト	-	100	-		■	●	●								
12	種類及び区分(自動車道の種類)	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>種類</th></tr><tr><td>01</td><td>第1種自動車道</td></tr><tr><td>02</td><td>第2種自動車道</td></tr><tr><td>03</td><td>軽車道</td></tr></table>	コード	種類	01	第1種自動車道	02	第2種自動車道	03	軽車道	■	●	
コード	種類																
01	第1種自動車道																
02	第2種自動車道																
03	軽車道																
13	種類及び区分(自動車道の級別の区分)	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>区分</th></tr><tr><td>01</td><td>自動車道1級</td></tr><tr><td>02</td><td>自動車道2級</td></tr><tr><td>03</td><td>自動車道3級</td></tr></table>	コード	区分	01	自動車道1級	02	自動車道2級	03	自動車道3級	■	●	
コード	区分																
01	自動車道1級																
02	自動車道2級																
03	自動車道3級																
14	奥地、その他別	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>奥地</th></tr><tr><td>1</td><td>奥地</td></tr><tr><td>2</td><td>その他</td></tr></table>	コード	奥地	1	奥地	2	その他	■				
コード	奥地																
1	奥地																
2	その他																
15	最小幅員	小数点付き数値	m	3	1		■	●	●								
16	最大幅員	小数点付き数値	m	3	1		■	●									
17	延長(A)	整数値	m	6	-		■	●	●								
18	利用区域面積(B)	整数値	ha	5	-		■										
19	利用区域蓄積	整数値	m3	10	-		■										
20	密度(A)/(B)	小数点付き数値	m/ha	10	1		■										
21	一定要件の該当有無	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>該当</th></tr><tr><td>1</td><td>有</td></tr><tr><td>2</td><td>無</td></tr></table>	コード	該当	1	有	2	無	■				
コード	該当																
1	有																
2	無																
22	摘要	テキスト	-	250	-		■										
23	入力年月日	日付	-	-	-	西暦で入力する。	■										

※各事項の入力内容は総括表から抽出する。19のみ、17と18の入力内容から計算する。
※GISデータ仕様区分:林道GISデータの属性テーブルの標準仕様(素案)における基本及び推奨仕様のレベル分けを示す。
※クラウド仕様区分:森林クラウドシステムに係る標準仕様Ver. 6.1路網情報における基本及び推奨仕様のレベル分けを示す。

林道台帳帳票のデータベース形式標準仕様(第1.0版)－総括表

No.	事項	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	現況 一覧表 仕様区分 入力必須■ 空欄可□	【参考】 GISデータ 仕様区分 基本● 推奨○	【参考】 クラウド 仕様区分 基本● 推奨○																		
1	都道府県コード	テキスト	-	2	-		■	●																			
2	市町村コード	テキスト	-	3	-		■	●																			
3	路線キー	テキスト	-	100	-	都道府県コード、市町村コード、林道網記入番号、台帳整理番号等から生成する。	■	●																			
4	索引番号	テキスト	-	10	-		□																				
5	台帳整理番号	テキスト	-	100	-		□	●	●																		
6	林道網記入番号	テキスト	-	10	-		□	●																			
7	台帳登載年月日	日付	-	-	-	西暦で入力する。	■																				
8	林道管理者名	テキスト	-	100	-		■	●	●																		
9	路網管理者連絡先	テキスト	-	100	-	電話番号、メールアドレス等を入力する。	□	○	○																		
10	路線名	テキスト	-	100	-		■	●	●																		
11	路線名の読み	テキスト	-	100	-	難読地名等への対応	■																				
12	名称変更の経過	テキスト	-	100	-		□																				
13	幹線名	テキスト	-	100	-		□																				
14	支線名	テキスト	-	100	-		□																				
15	分線名	テキスト	-	100	-		□																				
16	基幹道、基盤整備道、 強靱化林道、管理道、 専用道、施業道別	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>名称</th></tr><tr><td>21</td><td>基幹道</td></tr><tr><td>22</td><td>基盤整備道</td></tr><tr><td>23</td><td>強靱化林道</td></tr><tr><td>24</td><td>管理道</td></tr><tr><td>25</td><td>専用道</td></tr><tr><td>26</td><td>施業道</td></tr><tr><td>27</td><td>その他</td></tr><tr><td>28</td><td>無</td></tr></table>	コード	名称	21	基幹道	22	基盤整備道	23	強靱化林道	24	管理道	25	専用道	26	施業道	27	その他	28	無	■	●	●
コード	名称																										
21	基幹道																										
22	基盤整備道																										
23	強靱化林道																										
24	管理道																										
25	専用道																										
26	施業道																										
27	その他																										
28	無																										
17	種類及び区分(自動車道の種類)	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>種類</th></tr><tr><td>01</td><td>第1種自動車道</td></tr><tr><td>02</td><td>第2種自動車道</td></tr><tr><td>03</td><td>軽車道</td></tr></table>	コード	種類	01	第1種自動車道	02	第2種自動車道	03	軽車道	■	●											
コード	種類																										
01	第1種自動車道																										
02	第2種自動車道																										
03	軽車道																										
18	種類及び区分(自動車道の級別の区分)	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>区分</th></tr><tr><td>01</td><td>自動車道1級</td></tr><tr><td>02</td><td>自動車道2級</td></tr><tr><td>03</td><td>自動車道3級</td></tr></table>	コード	区分	01	自動車道1級	02	自動車道2級	03	自動車道3級	■	●											
コード	区分																										
01	自動車道1級																										
02	自動車道2級																										
03	自動車道3級																										
19	設計車両荷重	整数値	t	3	-	台帳・林道規程を参照して入力する(台帳様式には項目なし)。	□	●																			
20	奥地、その他別	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>奥地</th></tr><tr><td>1</td><td>奥地</td></tr><tr><td>2</td><td>その他</td></tr></table>	コード	奥地	1	奥地	2	その他	■														
コード	奥地																										
1	奥地																										
2	その他																										
21	国有林併用林道協定の有無	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>協定</th></tr><tr><td>1</td><td>有</td></tr><tr><td>2</td><td>無</td></tr></table>	コード	協定	1	有	2	無	■														
コード	協定																										
1	有																										
2	無																										
22	国有林峰越林道の維持管理、災害復旧等の協定の有無	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>協定</th></tr><tr><td>1</td><td>有</td></tr><tr><td>2</td><td>無</td></tr></table>	コード	協定	1	有	2	無	■														
コード	協定																										
1	有																										
2	無																										
23	全体計画起点の地籍	テキスト	-	100	-	2回分入力できるフィールドを設ける。	■																				
24																											
25	全体計画終点の地籍	テキスト	-	100	-	2回分入力できるフィールドを設ける。	■																				
26																											
27	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法等の指定市町村名	テキスト	-	100	-		□																				
28	過疎地域、旧過疎地域別	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>過疎地域</th></tr><tr><td>1</td><td>過疎地域</td></tr><tr><td>2</td><td>旧過疎地域</td></tr></table>	コード	過疎地域	1	過疎地域	2	旧過疎地域	□														
コード	過疎地域																										
1	過疎地域																										
2	旧過疎地域																										
29	指定年月日	日付	-	-	-	西暦で入力する。	□																				
30	山村振興法の指定市町村名	テキスト	-	100	-		□																				
31	指定年月日	日付	-	-	-	西暦で入力する。	□																				
32	半島振興法の指定市町村名	テキスト	-	100	-		□																				
33	指定年月日	日付	-	-	-	西暦で入力する。	□																				
34	開通(予定)年度	整数値	-	4	-	西暦で入力する。年のみ。	□	●	●																		
35	年度現在	整数値	-	4	-	西暦で入力する。年のみ。4年分入力できるフィールドを設ける。	■																				

No.	事項	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	現況 一覧表 仕様区分 入力必須■ 空欄可□	【参考】 GISデータ 仕様区分 基本● 推奨○	【参考】 クラウド 仕様区分 基本● 推奨○
36	総延長	整数値	m	6	-	4年分入力できるフィールドを設ける。	■		
37	当該市町村に係る延長	整数値	m	6	-	4年分入力できるフィールドを設ける。	■		
38	最小幅員	小数点付き数値	m	3	1	4年分入力できるフィールドを設ける。	■	●	●
39	最小幅員(車道幅員)	小数点付き数値	m	3	1	計画段階のデータ等を参照して手作業で入力する。	□	●	●
40	最大幅員	小数点付き数値	m	3	1	4年分入力できるフィールドを設ける。	■	●	
41	現況延長	整数値	m	6	-	4年分入力できるフィールドを設ける。	■	●	●
42	計画延長	整数値	m	6	-	4年分入力できるフィールドを設ける。	■		
43	最小曲線半径	小数点付き数値	m	3	1	計画段階のデータ等を参照して手作業で入力する。	□	○	○
44	最急縦断勾配	小数点付き数値	°	3	1	計画段階のデータ等を参照して手作業で入力する。	□	○	○
45	地域森林計画	テキスト	-	100	-	4年分入力できるフィールドを設ける。	■		
46	地域森林計画計画期間	テキスト	-	100	-	4年分入力できるフィールドを設ける。	■		
47	森林経営計画	テキスト	-	100	-	4年分入力できるフィールドを設ける。	■		
48	森林経営計画計画期間	テキスト	-	100	-	4年分入力できるフィールドを設ける。	■		
No35～48と同じ内容のものを4年分追加；2年分=49～62、3年分=63～76、4年分=77～90							□		
91	資源量データの種類	テキスト	-	100	-	森林資源情報をどのように抽出しているか記載	■		
92	資源量データ時点	日付	-	-	-	使用した森林資源データのデータ時点を西暦で入力する。	■		
93	民有林針葉樹面積(全体)	整数値	ha	5	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。	■		
94	民有林広葉樹面積(全体)	整数値	ha	5	-		■		
95	民有林計面積(全体)	整数値	ha	5	-		■		
96	民有林針葉樹蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		■		
97	民有林広葉樹蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		■		
98	民有林計蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		■		
99	民有林針葉樹面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-		■		
100	民有林広葉樹面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-	※管理している林道が1市町村内で完結している場合は、93～98にデータが表示されていればよい。	■		
101	民有林計面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-		■		
102	民有林針葉樹蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		■		
103	民有林広葉樹蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		■		
104	民有林計蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		■		
別シート						市町村が2以上にわたる場合で、林道台帳に記載が必要な場合に、当該市町村について入力できるよう、4つのフィールドを設け、事項名も市町村名1～4とする。	□		
	民有林(市町村名1～4)	テキスト	-	100	-				
	民有林針葉樹面積(市町村名1～4)	整数値	ha	5	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。市町村が2以上にわたる場合に、当該市町村について入力できるよう、4つのフィールドを設け、事項名も市町村名1～4とする。	□		
	民有林広葉樹面積(市町村名1～4)	整数値	ha	5	-		□		
	民有林計面積(市町村名1～4)	整数値	ha	5	-		□		
	民有林針葉樹蓄積(市町村名1～4)	整数値	m3	10	-		□		
	民有林広葉樹蓄積(市町村名1～4)	整数値	m3	10	-		□		
	民有林計蓄積(市町村名1～4)	整数値	m3	10	-		□		
	国有林針葉樹面積(全体)	整数値	ha	5	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。	□		
106	国有林広葉樹面積(全体)	整数値	ha	5	-		□		
107	国有林計面積(全体)	整数値	ha	5	-		□		
108	国有林針葉樹蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		□		
109	国有林広葉樹蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		□		
110	国有林計蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		□		

No.	事項	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	現況 一覧表 仕様区分 入力必須■ 空欄可□	【参考】 GISデータ 仕様区分 基本● 推奨○	【参考】 クラウド 仕様区分 基本● 推奨○
111	国有林針葉樹面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。 各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。 ※管理している林道が1市町村内で完結している場合は、105～110にデータが表示されていればよい。	☐		
112	国有林広葉樹面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-		☐		
113	国有林計面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-		☐		
114	国有林針葉樹蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
115	国有林広葉樹蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
116	国有林計蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
別シート						市町村が2以上にわたる場合で、林道台帳に記載が必要な場合に、当該市町村について入力できるよう、4つのフィールドを設け、事項名も市町村名1～4とする。	☐		
	国有林(市町村名1)	テキスト	-	100	-				
	国有林針葉樹面積(市町村名1～4)	整数値	ha	5	-		☐		
	国有林広葉樹面積(市町村名1～4)	整数値	ha	5	-		☐		
	国有林計面積(市町村名1～4)	整数値	ha	5	-		☐		
	国有林針葉樹蓄積(市町村名1～4)	整数値	m3	10	-		☐		
	国有林広葉樹蓄積(市町村名1～4)	整数値	m3	10	-		☐		
	国有林計蓄積(市町村名1～4)	整数値	m3	10	-		☐		
117	国有林(分収造林)針葉樹面積(全体)	整数値	ha	5	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。 各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。	☐		
118	国有林(分収造林)広葉樹面積(全体)	整数値	ha	5	-		☐		
119	国有林(分収造林)計面積(全体)	整数値	ha	5	-		☐		
120	国有林(分収造林)針葉樹蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		☐		
121	国有林(分収造林)広葉樹蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		☐		
122	国有林(分収造林)計蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		☐		
123	国有林(分収造林)針葉樹面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。 各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。 ※管理している林道が1市町村内で完結している場合は、117～122にデータが表示されていればよい。	☐		
124	国有林(分収造林)広葉樹面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-		☐		
125	国有林(分収造林)計面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-		☐		
126	国有林(分収造林)針葉樹蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
127	国有林(分収造林)広葉樹蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
128	国有林(分収造林)計蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
別シート						市町村が2以上にわたる場合で、林道台帳に記載が必要な場合に、当該市町村について入力できるよう、4つのフィールドを設け、事項名も市町村名1～4とする。	☐		
	国有林(分収造林)(市町村名1～4)	テキスト	-	100	-				
	国有林(分収造林)針葉樹面積(市町村名1～4)	整数値	ha	5	-		☐		
	国有林(分収造林)広葉樹面積(市町村名1～4)	整数値	ha	5	-		☐		
	国有林(分収造林)計面積(市町村名1～4)	整数値	ha	5	-		☐		
	国有林(分収造林)針葉樹蓄積(市町村名1～4)	整数値	m3	10	-		☐		
	国有林(分収造林)広葉樹蓄積(市町村名1～4)	整数値	m3	10	-		☐		
	国有林(分収造林)計蓄積(市町村名1～4)	整数値	m3	10	-		☐		
129	官行造林針葉樹面積(全体)	整数値	ha	5	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。 各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。	☐		
130	官行造林広葉樹面積(全体)	整数値	ha	5	-		☐		
131	官行造林計面積(全体)	整数値	ha	5	-		☐		
132	官行造林針葉樹蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		☐		
133	官行造林広葉樹蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		☐		
134	官行造林計蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		☐		

No.	事項	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	現況 一覧表 仕様区分 入力必須■ 空欄可□	【参考】 GISデータ 仕様区分 基本● 推奨○	【参考】 クラウド 仕様区分 基本● 推奨○
135	官行造林針葉樹面積 (管理市町村)	整数値	ha	5	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。 各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。 ※管理している林道が1市町村内で完結している場合は、129～134にデータが表示されていればよい。	☐		
136	官行造林広葉樹面積 (管理市町村)	整数値	ha	5	-		☐		
137	官行造林計面積 (管理市町村)	整数値	ha	5	-		☐		
138	官行造林針葉樹蓄積 (管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
139	官行造林広葉樹蓄積 (管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
140	官行造林計蓄積 (管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
別シート						市町村が2以上にわたる場合で、林道台帳に記載が必要な場合に、当該市町村について入力できるよう、4つのフィールドを設け、事項名も市町村名1～4とする。	☐		
	官行造林(市町村名1)	テキスト	-	100	-		☐		
	官行造林針葉樹面積 (市町村名1)	整数値	ha	5	-		☐		
	官行造林広葉樹面積 (市町村名1)	整数値	ha	5	-		☐		
	官行造林計面積(市町村名1)	整数値	ha	5	-		☐		
	官行造林針葉樹蓄積 (市町村名1)	整数値	m3	10	-		☐		
	官行造林広葉樹蓄積 (市町村名1)	整数値	m3	10	-		☐		
	官行造林計蓄積(市町村名1)	整数値	m3	10	-		☐		
141	計針葉樹面積(全体)	整数値	ha	5	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。 各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。	☐		
142	計広葉樹面積(全体)	整数値	ha	5	-		☐		
143	計面積(全体)	整数値	ha	5	-		☐		
144	計針葉樹蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		☐		
145	計広葉樹蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		☐		
146	計蓄積(全体)	整数値	m3	10	-		☐		
147	計針葉樹面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。 各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。 ※管理している林道が1市町村内で完結している場合は、141～146にデータが表示されていればよい。	☐		
148	計広葉樹面積(管理市町村)	整数値	ha	5	-		☐		
149	計面積 (管理市町村)	整数値	ha	5	-		☐		
150	計針葉樹蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
151	計広葉樹蓄積(管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
152	計蓄積 (管理市町村)	整数値	m3	10	-		☐		
別シート						市町村が2以上にわたる場合で、林道台帳に記載が必要な場合に、当該市町村について入力できるよう、4つのフィールドを設け、事項名も市町村名1～4とする。	☐		
	計(市町村名1)	テキスト	-	100	-		☐		
	計針葉樹面積(市町村名1)	整数値	ha	5	-		☐		
	計広葉樹面積(市町村名1)	整数値	ha	5	-		☐		
	計面積(市町村名1)	整数値	ha	5	-		☐		
	計針葉樹蓄積(市町村名1)	整数値	m3	10	-		☐		
	計広葉樹蓄積(市町村名1)	整数値	m3	10	-		☐		
	計蓄積(市町村名1)	整数値	m3	10	-		☐		
153	農地面積	小数点付き数値	ha	5	1		☐		
154	その他区分	テキスト	-	100	-	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	☐		
155	その他面積	小数点付き数値	ha	5	1	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	☐		
156	法令に基づく制限等の区分	テキスト	-	100	-	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	☐		
157	法令に基づく制限等の面積	小数点付き数値	ha	5	1	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	☐		
158	起点側接続道路路線名	テキスト	-	100	-	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	■		
159	起点側接続道路幅員	テキスト	m	100	-	2以上の異なる幅員がある場合は、〇.〇m～〇.〇mと入力する。 4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	■		
160	起点側接続道路延長	小数点付き数値	km	4	1	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	■		

No.	事項	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	現況 一覧表 仕様区分 入力必須■ 空欄可□	【参考】 GISデータ 仕様区分 基本● 推奨○	【参考】 クラウド 仕様区分 基本● 推奨○												
161	起点側接続道路の種類	テキスト	-	100	-	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	■														
162	起点側接続道路管理者名	テキスト	-	100	-	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	■														
163	終点側接続道路路線名	テキスト	-	100	-	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	■														
164	終点側接続道路幅員	テキスト	m	100	-	2以上の異なる幅員がある場合は、〇.〇m～〇.〇mと入力する。4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	□														
165	終点側接続道路延長	小数点付き数値	km	4	1	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	□														
166	終点側接続道路の種類	テキスト	-	100	-	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	□														
167	終点側接続道路管理者名	テキスト	-	100	-	4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	□														
No154～167と同じ内容のものを4データ分追加;2データ目=168～181、3データ目=182～195、4データ目=196～209							□														
210	一定要件の該当有無	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><td>コード</td><td>該当</td></tr><tr><td>1</td><td>有</td></tr><tr><td>2</td><td>無</td></tr></table>	コード	該当	1	有	2	無	□								
コード	該当																				
1	有																				
2	無																				
211	人家世帯数	整数値	世帯	4	-		□														
212	公共用建物箇所数	整数値	箇所	4	-		□														
213	その他建物又は施設	テキスト	-	100	-		□														
214	その他建物又は施設箇所数	整数値	箇所	4	-		□														
215	交通災害保険の種類	テキスト	-	100	-	2つの内容を入力できるフィールドを設ける。	■														
216	保険会社の名称	テキスト	-	100	-	2つの内容を入力できるフィールドを設ける。	■														
217	加入年月日	日付	-	-	-	西暦で入力する。2つの内容を入力できるフィールドを設ける。	■														
No215～217と同じ内容のものを2データ分追加;2データ目=218～220							□														
221	協定書、補助様式等の保管の方法	テキスト	-	100	-		□														
222	協定書、補助様式等の名称等	テキスト	-	100	-		□														
223	谷止堰堤、捨土処理施設等の施設名	テキスト	-	100	-		□														
224	谷止堰堤、捨土処理施設等の箇所数	整数値	箇所	4	-		□														
225	有料道路	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><td>コード</td><td>該当</td></tr><tr><td>1</td><td>有</td></tr><tr><td>2</td><td>無</td></tr></table>	コード	該当	1	有	2	無	□								
コード	該当																				
1	有																				
2	無																				
226	資源量データの種類	テキスト	-	100	-	森林資源情報をどのように抽出しているか記載	□														
227	資源量データ時点	日付	-	-	-	使用した森林資源データのデータ時点を西暦で入力する。	□														
228	利用伐期齢以上の立木の蓄積	整数値	m3	10	-	森林簿等の森林資源データとのGIS解析で適宜求めてもよい。各都道府県等が毎年または数年ごとに更新する資源量データ(CSV形式)を読み込んでもよい。	□														
229	地形計測年	日付	-	-	-	西暦で入力する。地盤高(DTM)データの計測終了日または計測月日が不明な場合は計測年の1月1日として入力する。	□	○	○												
230	地形計測法	テキスト	-	1	-	地盤高(DTM)計測方法の名称をコード表のとおり入力する。 <table><tr><td>コード</td><td>名称</td></tr><tr><td>1</td><td>航空レーザ</td></tr><tr><td>2</td><td>航空写真</td></tr><tr><td>3</td><td>UAVレーザ</td></tr><tr><td>4</td><td>UAV写真</td></tr><tr><td>5</td><td>地上レーザ</td></tr></table>	コード	名称	1	航空レーザ	2	航空写真	3	UAVレーザ	4	UAV写真	5	地上レーザ	□	○	○
コード	名称																				
1	航空レーザ																				
2	航空写真																				
3	UAVレーザ																				
4	UAV写真																				
5	地上レーザ																				
231	地形計測者	テキスト	-	100	-	地盤高(DTM)データの計測業者名を入力する。	□	○	○												
232	摘要その他必要な事項	テキスト	-	250	-		□														
233	入力年月日	日付	-	-	-	西暦で入力する。	■														

※GISデータ仕様区分:林道GISデータの属性テーブルの標準仕様(第1.0版)における基本及び推奨仕様のレベル分けを示す。
※クラウド仕様区分:森林クラウドシステムに係る標準仕様Ver. 6.1路網情報における基本及び推奨仕様のレベル分けを示す。

林道台帳帳票のデータベース形式標準仕様(第1.0版)－経過表

No.	事項	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	現況 一覧表 仕様区分 入力必須■ 空欄可□	【参考】 GISデータ 仕様区分 基本● 推奨○	【参考】 クラウド 仕様区分 基本● 推奨○																		
1	都道府県コード	テキスト	-	2	-		■	●																			
2	市町村コード	テキスト	-	3	-		■	●																			
3	路線キー	テキスト	-	100	-	都道府県コード、市町村コード、総括表の林道網記入番号、台帳整理番号等から生成する。	■	●																			
4	経過表番号	テキスト	-	5	-	経過表の記載順に通し番号を付す。	■	●																			
5	経過表キー	テキスト	-	100	-	路線キー、経過表番号から生成する。	□	●																			
6	索引番号	テキスト	-	10	-		□																				
7	路線名	テキスト	-	100	-		■	●	●																		
8	路線名の読み	テキスト	-	100	-	難読地名等への対応	■																				
9	施行年度	整数値	-	4	-	西暦で入力する。年のみ。	■																				
10	施行主体名	テキスト	-	100	-		■																				
11	新設、改築、改良、舗装、災害の別又は併用、編入、削除の別	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>名称</th></tr><tr><td>01</td><td>新設</td></tr><tr><td>02</td><td>改築</td></tr><tr><td>03</td><td>改良</td></tr><tr><td>04</td><td>舗装</td></tr><tr><td>05</td><td>災害</td></tr><tr><td>06</td><td>併用</td></tr><tr><td>07</td><td>編入</td></tr><tr><td>08</td><td>削除</td></tr></table>	コード	名称	01	新設	02	改築	03	改良	04	舗装	05	災害	06	併用	07	編入	08	削除	■	●	
コード	名称																										
01	新設																										
02	改築																										
03	改良																										
04	舗装																										
05	災害																										
06	併用																										
07	編入																										
08	削除																										
12	証する管理者	テキスト	-	100	-	編入・削除を証する管理者名を記入	□																				
13	施行区分(国庫、県単、融資、自力等)	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>施行区分</th></tr><tr><td>01</td><td>国庫</td></tr><tr><td>02</td><td>県単</td></tr><tr><td>03</td><td>融資</td></tr><tr><td>04</td><td>自力</td></tr></table>	コード	施行区分	01	国庫	02	県単	03	融資	04	自力	■										
コード	施行区分																										
01	国庫																										
02	県単																										
03	融資																										
04	自力																										
14	国庫補助林道の補助区分の別	テキスト	-	2	-	直接入力する。	□																				
15	ふるさと林道緊急整備事業	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>協定</th></tr><tr><td>1</td><td>ふるさと</td></tr><tr><td>2</td><td>無</td></tr></table>	コード	協定	1	ふるさと	2	無	□														
コード	協定																										
1	ふるさと																										
2	無																										
16	幅員	小数点付き数値	m	3	1		■	●	●																		
17	当該年度の施行延長	小数点付き数値	m	6	1	新設、改築、改良、舗装、災害事業を施行した場合に入力する。	□																				
18	旧延長	小数点付き数値	m	6	1	改築、改良、舗装、災害事業を施行した結果、中心線の移動等によって旧延長と出来形延長とに増減が生じた場合、当該事業の延長に対応する旧延長を入力する。	□																				
19	差引増減延長	小数点付き数値	m	6	1	改築、改良、舗装、災害事業を施行した結果、中心線の移動等によって旧延長と出来形延長とに増減が生じた場合、差引増減延長を入力する。	□																				
20	旧幅員	小数点付き数値	m	3	1	改築事業を施行した結果、中心線の移動等によって旧延長と出来形延長とに増減が生じた場合、当該事業の延長に対応する旧幅員を入力する。	□																				
21	国有林林道との併用の全体区間延長	小数点付き数値	m	6	1		□																				
22	都道府県、市町村、森林組合等の管理区間の延長	小数点付き数値	m	6	1		□																				
23	民有林林道の併用の全体区間延長	小数点付き数値	m	6	1		□																				
24	都道府県、市町村、森林組合等の管理区間の延長	小数点付き数値	m	6	1		□																				
25	編入によって増となった延長	小数点付き数値	m	6	1		□																				
26	編入前の当該道路の施行者	テキスト	-	100	-		□																				
27	編入前の当該道路の対象事業等	テキスト	-	100	-		□																				
28	転用等による削除によって減となった延長	小数点付き数値	m	6	1		□																				
29	転用後の移管先の管理者	テキスト	-	100	-		□																				
30	転用後の道路の種類	テキスト	-	100	-		□																				
31	事業費	整数値	千円	6	-		■																				
32	国費	整数値	千円	6	-		□																				
33	国庫補助率	小数点付き数値	%	2	1		□																				

No.	事項	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	現況 一覧表 仕様区分 入力必須 空欄可	【参考】 GISデータ 仕様区分 基本 推奨	【参考】 クラウド 仕様区分 基本 推奨						
34	国庫補助率の嵩上げ補助率	小数点付き数値	%	2	1		☐								
35	曲線半径の例外値を適用した箇所数	整数値	箇所	4	-		☐								
36	縦断勾配の例外値を適用した箇所数	整数値	箇所	4	-		☐								
37	構造物の種類	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><td>コード</td><td>構造物</td></tr><tr><td>1</td><td>橋梁</td></tr><tr><td>2</td><td>トンネル</td></tr></table>	コード	構造物	1	橋梁	2	トンネル	☐		
コード	構造物														
1	橋梁														
2	トンネル														
38	構造物の名称	テキスト	-	100	-		☐								
39	構造物の幅員	小数点付き数値	m	3	1		☐								
40	構造物の延長	小数点付き数値	m	6	1		☐								
41	木橋、永久橋の別	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><td>コード</td><td>橋梁</td></tr><tr><td>11</td><td>木橋</td></tr><tr><td>12</td><td>永久橋</td></tr></table>	コード	橋梁	11	木橋	12	永久橋	☐		
コード	橋梁														
11	木橋														
12	永久橋														
42	素掘り、巻き立ての別(トンネル)	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><td>コード</td><td>トンネル</td></tr><tr><td>21</td><td>素掘り</td></tr><tr><td>22</td><td>巻き立て</td></tr></table>	コード	トンネル	21	素掘り	22	巻き立て	☐		
コード	トンネル														
21	素掘り														
22	巻き立て														
43	構造物の形式	テキスト	-	100	-		☐								
44	構造物:起点からの距離	小数点付き数値	m	6	1		☐								
45	待避所、車廻し、林業作業用施設の箇所数	整数値	箇所	4	-		☐								
46	標識等の設置した本数	整数値	本	4	-		☐								
47	幅員4.0m未満の幅員	小数点付き数値	m	3	1	幅員の構成を2以上有する場合、当該幅員及び延長を再掲できるよう、4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	☒								
48	幅員4.0m未満の延長	小数点付き数値	m	6	1	幅員の構成を2以上有する場合、当該幅員及び延長を再掲できるよう、4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	☒								
49	幅員4.0m以上の幅員	小数点付き数値	m	3	1	幅員の構成を2以上有する場合、当該幅員及び延長を再掲できるよう、4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	☒								
50	幅員4.0m以上の延長	小数点付き数値	m	6	1	幅員の構成を2以上有する場合、当該幅員及び延長を再掲できるよう、4つの内容を入力できるフィールドを設ける。	☒								
No47～50と同じ内容のものを4データ分追加;2データ目=51～54、3データ目=55～58、4データ目=59～62							☐								
63	累計延長	整数値	m	6	-		☒	●	●						
64	参考位置(北緯)	小数点付き数値	°	8	5	GPS等でポイントを取得した場合入力する(分秒を小数化する;小数点以下5桁)	☐								
65	参考位置(東経)	小数点付き数値	°	8	5	GPS等でポイントを取得した場合入力する(分秒を小数化する;小数点以下5桁)	☐								
66	現在終点位置の地番	テキスト	-	100	-		☐								
67	登載年月日	日付	-	-	-	編入または削除年月日も記入。西暦で入力する。	☒								
68	摘要	テキスト	-	250	-		☒								
69	入力年月日	日付	-	-	-		☒								

※GISデータ仕様区分:林道GISデータの属性テーブルの標準仕様(第1.0版)における基本及び推奨仕様のレベル分けを示す。
※クラウド仕様区分:森林クラウドシステムに係る標準仕様Ver. 6.1路網情報における基本及び推奨仕様のレベル分けを示す。

林道GISデータの属性テーブルの標準仕様(第1.0版)－線形情報(ライン)

青字が今回の提案内容

No.	属性項目	属性略称	フィールド名	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	線形情報仕様区分 基本● 推奨○	【参考】クラウド仕様区分 基本● 推奨○																																								
1	路線キー	路線キー	rosenkey	テキスト	-	100	-	林道調査アプリでは自動入力される(県コード、市コード、路線番号から生成)。	●																																									
2	都道府県コード	県コード	kencode	テキスト	-	2	-	林道調査アプリでは、ユーザインターフェース操作により自動入力される。	●																																									
3	市町村コード	市コード	shicode	テキスト	-	3	-	林道調査アプリでは、ユーザインターフェース操作により自動入力される。	●																																									
4	路線番号	路線番号	bangou	テキスト	-	10	-	台帳の林道網記入番号、台帳整理番号等を参照して手作業で入力する。	●																																									
5	路線名	路線名	rosen	テキスト	-	100	-	台帳を参照して手作業で入力する。	●	●																																								
6	路線名の読み	路線名読み	yomi	テキスト	-	100	-	台帳を参照して手作業で入力する。	●																																									
7	既設・計画	既設・計画	kisekei	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>既設計画</th></tr><tr><td>1</td><td>既設</td></tr><tr><td>2</td><td>計画</td></tr></table>	コード	既設計画	1	既設	2	計画	●	●																																		
コード	既設計画																																																	
1	既設																																																	
2	計画																																																	
8	道種	道種	dousyu	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 ＜公道＞ <table><tr><th>コード</th><th>名称</th></tr><tr><td>01</td><td>高速自動車国道(有料)</td></tr><tr><td>02</td><td>高速自動車国道(無料)</td></tr><tr><td>03</td><td>その他国道(有料)</td></tr><tr><td>04</td><td>その他国道(無料)</td></tr><tr><td>05</td><td>都道府県道(有料)</td></tr><tr><td>06</td><td>都道府県道(無料)</td></tr><tr><td>07</td><td>市町村道(有料)</td></tr><tr><td>08</td><td>市町村道(無料)</td></tr><tr><td>09</td><td>農道</td></tr><tr><td>10</td><td>その他公道</td></tr></table> ＜林業用路網＞ <table><tr><th>コード</th><th>名称</th></tr><tr><td>21</td><td>基幹道</td></tr><tr><td>22</td><td>基盤整備道</td></tr><tr><td>23</td><td>強靱化林道</td></tr><tr><td>24</td><td>管理道</td></tr><tr><td>25</td><td>専用道</td></tr><tr><td>26</td><td>施業道</td></tr><tr><td>27</td><td>森林作業道</td></tr><tr><td>28</td><td>その他私設路網</td></tr></table>	コード	名称	01	高速自動車国道(有料)	02	高速自動車国道(無料)	03	その他国道(有料)	04	その他国道(無料)	05	都道府県道(有料)	06	都道府県道(無料)	07	市町村道(有料)	08	市町村道(無料)	09	農道	10	その他公道	コード	名称	21	基幹道	22	基盤整備道	23	強靱化林道	24	管理道	25	専用道	26	施業道	27	森林作業道	28	その他私設路網	●	●
コード	名称																																																	
01	高速自動車国道(有料)																																																	
02	高速自動車国道(無料)																																																	
03	その他国道(有料)																																																	
04	その他国道(無料)																																																	
05	都道府県道(有料)																																																	
06	都道府県道(無料)																																																	
07	市町村道(有料)																																																	
08	市町村道(無料)																																																	
09	農道																																																	
10	その他公道																																																	
コード	名称																																																	
21	基幹道																																																	
22	基盤整備道																																																	
23	強靱化林道																																																	
24	管理道																																																	
25	専用道																																																	
26	施業道																																																	
27	森林作業道																																																	
28	その他私設路網																																																	
9	種類	種類	syurui	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>種類</th></tr><tr><td>01</td><td>第1種自動車道</td></tr><tr><td>02</td><td>第2種自動車道</td></tr><tr><td>03</td><td>軽車道</td></tr></table>	コード	種類	01	第1種自動車道	02	第2種自動車道	03	軽車道	●																																	
コード	種類																																																	
01	第1種自動車道																																																	
02	第2種自動車道																																																	
03	軽車道																																																	
10	区分	区分	kubun	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>区分</th></tr><tr><td>01</td><td>自動車道1級</td></tr><tr><td>02</td><td>自動車道2級</td></tr><tr><td>03</td><td>自動車道3級</td></tr></table>	コード	区分	01	自動車道1級	02	自動車道2級	03	自動車道3級	●																																	
コード	区分																																																	
01	自動車道1級																																																	
02	自動車道2級																																																	
03	自動車道3級																																																	
11	延長	延長	encho	整数値	m	6	-	台帳を参照して手作業で入力する。	●	●																																								
12	図上延長	図上延長	zujouencho	整数値	m	6	-	林道調査アプリでは、ユーザインターフェース操作により自動入力される。	●	●																																								
13	終点の状況	終点状況	syuujokyo	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>終点の状況</th></tr><tr><td>1</td><td>連絡</td></tr><tr><td>2</td><td>突込み</td></tr><tr><td>3</td><td>周回</td></tr><tr><td>4</td><td>その他</td></tr></table>	コード	終点の状況	1	連絡	2	突込み	3	周回	4	その他	●																															
コード	終点の状況																																																	
1	連絡																																																	
2	突込み																																																	
3	周回																																																	
4	その他																																																	
14	開通(予定)年度	開設年度	kaisetsu	整数値	-	4	-	開設、開通した(する)年度を西暦で入力する。年のみ。	●	●																																								
15	最小幅員	最小幅員	syoufukuin	小数点付き数値	m	3	1	台帳を参照して手作業で入力する。	●	●																																								
16	最小幅員(車道幅員)	車道幅員	syafukuin	小数点付き数値	m	3	1	計画段階のデータ等を参照して手作業で入力する。	●	●																																								
17	最大幅員	最大幅員	daifukuin	小数点付き数値	m	3	1	台帳を参照して手作業で入力する。	●																																									
18	最小曲線半径	曲線半径	hankei	小数点付き数値	m	3	1	計画段階のデータ等を参照して手作業で入力する。	○	○																																								
19	最急縦断勾配	縦断勾配	koubai	小数点付き数値	°	3	1	計画段階のデータ等を参照して手作業で入力する。	○	○																																								
20	設計車両荷重	車両荷重	kajuu	整数値	t	3	-	台帳・林道規程を参照して手作業で入力する(台帳様式には項目なし)。	●																																									
21	通行可能車両(ホイール系)車両区分	ホイール区分	wkubun	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>車両区分</th></tr><tr><td>1</td><td>大型トラック</td></tr><tr><td>2</td><td>中型トラック</td></tr><tr><td>3</td><td>軽・バン・小型トラック</td></tr><tr><td>0</td><td>通行不能(現況)</td></tr></table>	コード	車両区分	1	大型トラック	2	中型トラック	3	軽・バン・小型トラック	0	通行不能(現況)	○	○																														
コード	車両区分																																																	
1	大型トラック																																																	
2	中型トラック																																																	
3	軽・バン・小型トラック																																																	
0	通行不能(現況)																																																	
22	通行可能車両(ホイール系)車種	ホイール車種	wsyasyu	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>車種</th></tr><tr><td>01</td><td>フルトレーラー</td></tr><tr><td>02</td><td>セミトレーラー</td></tr><tr><td>03</td><td>15tトラック</td></tr><tr><td>04</td><td>11tトラック</td></tr><tr><td>05</td><td>8tトラック</td></tr><tr><td>06</td><td>4tトラック</td></tr><tr><td>07</td><td>2tトラック</td></tr><tr><td>08</td><td>乗用車・バン(四駆)</td></tr><tr><td>09</td><td>軽トラック</td></tr><tr><td>00</td><td>通行不能(現況)</td></tr></table>	コード	車種	01	フルトレーラー	02	セミトレーラー	03	15tトラック	04	11tトラック	05	8tトラック	06	4tトラック	07	2tトラック	08	乗用車・バン(四駆)	09	軽トラック	00	通行不能(現況)	○	○																		
コード	車種																																																	
01	フルトレーラー																																																	
02	セミトレーラー																																																	
03	15tトラック																																																	
04	11tトラック																																																	
05	8tトラック																																																	
06	4tトラック																																																	
07	2tトラック																																																	
08	乗用車・バン(四駆)																																																	
09	軽トラック																																																	
00	通行不能(現況)																																																	

No.	属性項目	属性略称	フィールド名	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	線形情報仕様区分 基本● 推奨○	【参考】クラウド仕様区分 基本● 推奨○												
23	通行可能車両(ホイール系)入力年月日	ホイール日	wdate	日付	-	-	-	西暦で入力する。	○	○												
24	通行可能車両(ホイール系)入力者名	ホイール者	wsya	テキスト	-	100	-	氏名を入力する。	○	○												
25	通行可能車両(クローラ系)車種	クローラ車種	csyasyu	テキスト	-	2	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>車種</th></tr><tr><td>21</td><td>0.70m3級</td></tr><tr><td>22</td><td>0.45m3級</td></tr><tr><td>23</td><td>0.25m3級</td></tr><tr><td>24</td><td>0.20m3級</td></tr><tr><td>20</td><td>通行不能(現況)</td></tr></table>	コード	車種	21	0.70m3級	22	0.45m3級	23	0.25m3級	24	0.20m3級	20	通行不能(現況)	○	○
コード	車種																					
21	0.70m3級																					
22	0.45m3級																					
23	0.25m3級																					
24	0.20m3級																					
20	通行不能(現況)																					
26	通行可能車両(クローラ系)入力年月日	クローラ日	cdate	日付	-	-	-	西暦で入力する。	○	○												
27	通行可能車両(クローラ系)入力者名	クローラ者	csya	テキスト	-	100	-	氏名を入力する。	○	○												
28	路網管理者名	管理者	kanrisya	テキスト	-	100	-	台帳を参照して手作業で入力する。	●	●												
29	路網管理者連絡先	連絡先	renraku	テキスト	-	100	-	電話番号、メールアドレス等を入力する。	○	○												
30	データ作成方法	作成方法	sakusehoho	テキスト	-	1	-	コード表のとおり。 <table><tr><th>コード</th><th>データ作成方法</th></tr><tr><td>1</td><td>GNSS(トラッキング)</td></tr><tr><td>2</td><td>DEM由来</td></tr><tr><td>3</td><td>地形図トレース</td></tr><tr><td>4</td><td>既存情報</td></tr><tr><td>5</td><td>その他</td></tr></table>	コード	データ作成方法	1	GNSS(トラッキング)	2	DEM由来	3	地形図トレース	4	既存情報	5	その他	●	
コード	データ作成方法																					
1	GNSS(トラッキング)																					
2	DEM由来																					
3	地形図トレース																					
4	既存情報																					
5	その他																					
31	地形計測年	地形計測年	keisokunen	日付	-	-	-	西暦で入力する。地盤高(DTM)データの計測終了日または計測月日が不明な場合は計測年の1月1日として入力する。	○	○												
32	地形計測法	地形計測法	keisokuhou	テキスト	-	1	-	地盤高(DTM)計測方法の名称をコード表のとおり入力する。 <table><tr><th>コード</th><th>名称</th></tr><tr><td>1</td><td>航空レーザ</td></tr><tr><td>2</td><td>航空写真</td></tr><tr><td>3</td><td>UAVレーザ</td></tr><tr><td>4</td><td>UAV写真</td></tr><tr><td>5</td><td>地上レーザ</td></tr></table>	コード	名称	1	航空レーザ	2	航空写真	3	UAVレーザ	4	UAV写真	5	地上レーザ	○	○
コード	名称																					
1	航空レーザ																					
2	航空写真																					
3	UAVレーザ																					
4	UAV写真																					
5	地上レーザ																					
33	地形計測者	地形計測者	keisokusya	テキスト	-	100	-	地盤高(DTM)データの計測業者名を入力する。	○	○												
34	更新データ時点	更新時点	date	日付	-	-	-	路網調査アプリでは、ユーザインターフェース操作により自動入力される。	●	●												

※クラウド仕様区分:森林クラウドシステムに係る標準仕様Ver. 6.1路網情報における基本及び推奨仕様のレベル分けを示す。

林道GISデータの属性テーブルの標準仕様(第1.0版)－路網調査情報(ポイント)

No.	属性項目	属性略称	フィールド名	データ型	単位	全桁数	小数点以下桁数	備考	路網調査情報仕様区分基本●推奨○	【参考】クラウド仕様区分基本●推奨○																																										
1	路線キー	路線キー	rosenkey	テキスト	-	100	-	該当する路線の路線キーを入力する。 林道調査アプリでは、最近傍の地物(ライン)の路線キーが自動入力される。	●																																											
2	整理番号	整理番号	bango	テキスト	-	20	-	路網調査情報として取得したポイントを、整理する場合に任意の番号を入力する。また、経過表と紐づけたいときは、「林道台帳経過表」の経過表番号を入力する。	○																																											
3	調査対象	調査対象	taisyou	テキスト	-	3	-	コード表のとおり。 「通行不可情報」「災害」「その他」とした場合は備考に詳述する。「待避所」「土場」は区分の目安となる面積を地域で設定(編集)する。 「A01」以降は任意に設定する(任意設定を区別するため、コードにAnyのAを付す)。 <table><tr><th>コード</th><th>調査対象</th></tr><tr><td>001</td><td>起点</td></tr><tr><td>002</td><td>終点</td></tr><tr><td>003</td><td>森林作業道等との分岐点</td></tr><tr><td>004</td><td>狭小箇所</td></tr><tr><td>005</td><td>通行不可情報</td></tr><tr><td>011</td><td>待避所(〇㎡未満)</td></tr><tr><td>012</td><td>土場(〇㎡以上)</td></tr><tr><td>021</td><td>暗渠</td></tr><tr><td>022</td><td>橋</td></tr><tr><td>023</td><td>トンネル等起点</td></tr><tr><td>024</td><td>トンネル等終点</td></tr><tr><td>025</td><td>アスファルト舗装起点</td></tr><tr><td>026</td><td>アスファルト舗装終点</td></tr><tr><td>027</td><td>防火用施設</td></tr><tr><td>028</td><td>残土処理場</td></tr><tr><td>031</td><td>災害</td></tr><tr><td>041</td><td>その他</td></tr><tr><td>A01</td><td>...</td></tr><tr><td>A02</td><td>...</td></tr><tr><td>A03</td><td>...</td></tr></table>	コード	調査対象	001	起点	002	終点	003	森林作業道等との分岐点	004	狭小箇所	005	通行不可情報	011	待避所(〇㎡未満)	012	土場(〇㎡以上)	021	暗渠	022	橋	023	トンネル等起点	024	トンネル等終点	025	アスファルト舗装起点	026	アスファルト舗装終点	027	防火用施設	028	残土処理場	031	災害	041	その他	A01	...	A02	...	A03	...	●	○
コード	調査対象																																																			
001	起点																																																			
002	終点																																																			
003	森林作業道等との分岐点																																																			
004	狭小箇所																																																			
005	通行不可情報																																																			
011	待避所(〇㎡未満)																																																			
012	土場(〇㎡以上)																																																			
021	暗渠																																																			
022	橋																																																			
023	トンネル等起点																																																			
024	トンネル等終点																																																			
025	アスファルト舗装起点																																																			
026	アスファルト舗装終点																																																			
027	防火用施設																																																			
028	残土処理場																																																			
031	災害																																																			
041	その他																																																			
A01	...																																																			
A02	...																																																			
A03	...																																																			
4	備考	備考	bikou	テキスト	-	250	-	林道調査アプリでデフォルトの「通行不可情報」「災害」「その他」を入力した場合やその他の特記事項について具体的に入力する。	○																																											
5	参照資料	参照資料	sansyou	テキスト	-	250	-	データ整備後に生じる経過表情報や、その他の付属資料があるデータのサーバやweb上の保存先のリンクを表示する。	○																																											
6	更新データ時点	更新時点	date	日付	-	-	-	西暦で入力する。 林道調査アプリでは、取得した際に自動入力される。	●																																											

※クラウド仕様区分:森林クラウドシステムに係る標準仕様Ver. 6.1路網情報における基本及び推奨仕様のレベル分けを示す。